

平成25年度「危機管理講演会」 ～「アジア新興国における労務問題」～

講師:KPMGビジネスアドバイザー(株)ディレクター 茂木 寿氏



茂木寿氏プロフィール

大手石油会社にて欧州・中東等の長期滞在を含めた、様々な危機管理業務を歴任され、湾岸戦争などの対応にも従事。

その豊富な経験から、500社以上のコンサルティング業務に携わり、著書も150を超える。

JETRO 各国リスクマネジメント委員も努め、講演も毎年多数実施。

協豊会東海地区は、2013年度計画の行事「レベル向上活動」のうち危機管理を主題にした講演を、平成26年2月27日(木)、刈谷市産業振興センター7階小ホールにて、講師にKPMGビジネスアドバイザー(株)ディレクターの茂木寿氏をお招きし、「アジア新興国労務問題」をテーマに開催しました。

講演会には、協豊会東海地区幹事をはじめ、多くの会員会社の経営層を含めた134社225名が参加し、海外の具体的な実例を交えながら、豊富な海外経験と圧倒的な情報量に裏づけされた講演に、予定の時間を超えて熱心に聞き入っていました。

講演は、第1部が「日本企業の新興国への進出動向」として日本企業の海外進出状況や新興国と言われる国々の概要を多角的な面から分析した資料を基に解説していただき、第2部は、「海外ビジネスにおけるリスクの特徴」を災害・事故・インフラ・治安・医療など多岐にわたる分野から詳細に説明していただきました。

また、第3部からは本日のテーマである「新興国における労務リスク」を内外両側面の要因から取り上げ、第4部で「アジア諸国における特徴的リスクと労務問題事例」として、各新興国で起きている数多くの労務問題事例を具体的に取り上げて、その対応策など詳しく解説していただきました。



開会挨拶される相羽幹事



熱心に聴講する参加者